

報道関係者各位

2018年11月21日

mtes Neural Networks 株式会社

mtes Neural Networks

半導体ソリューションの米国クイックロジックと業務提携

～エッジ AI モジュール、時系列データの処理で共同開発～

IoT(モノのインターネット)技術開発の mtes Neural Networks 株式会社(エムテス ニューラル ネットワークス 所在地:東京都品川区、代表者:代表取締役社長 CEO:原田 隆朗、以下、mtesNN)は、米国の半導体ソリューションのクイックロジック(所在地:カリフォルニア州サニーバール市 代表者:Brian C. Faith, President, and CEO)とエッジ AI(人工知能)モジュールや時系列データの処理についての共同開発で2018年11月21日に業務提携します。

世界で開発が進む IoT や AI では、クラウドにかかる情報量の負荷が増大し続けるという課題を抱えています。エッジ AI は IoT のセンサーなど、末端の端末側に人工知能を搭載することで、演算速度を高めクラウドの情報量の負荷を軽減できるため開発が進められています。

mtesNN は、構造物の傾きをリアルタイムで検知する「構造物ヘルスマonitoring」や、電気・ガスといったビルのエネルギーをリアルタイムで管理する「エネルギーヘルスマonitoring」の開発をこれまで進めてきました。11月30日には LED 照明製造の株式会社スリーエスと共同で、AI 監視カメラ付きの「AI マキビシカメラ&アルカス防犯・街路灯」を発売します。同防犯・街路灯は、太陽光発電と蓄電池、LED 照明、LoRa 無線を搭載しています。今回は特に時系列データの処理における提携で、これらのソリューションや製品の性能向上を期待できます。

クイックロジックは、一貫して半導体ソリューションの開発に携わり、特に時系列データの処理において強みを持っています。近年は IoT のエンドポイント(センサー)や AI、セキュリティ、インダストリアル・アプリケーションをターゲットとした SoC(System-on-a-chip)の設計に強みを持っています。SoC とは集積回路の1個のチップ上に、プロセッサコアをはじめ一般的なマイクロコントローラが持つような機能のほか、応用目的の機能なども集積し、連携してシステムとして機能するよう設計されている集積回路製品です。

mtesNN は、今回の提携でエッジ AI の開発を加速します。新たなサービスやソリューションを開発、2021年3月期には300億円の売り上げを目指します。



■ mtes Neural Networks 株式会社

- ・社名 : mtes Neural Networks 株式会社
- ・代表者 : 代表取締役社長 CEO 原田 隆朗
- ・設立 : 2015年3月
- ・資本金 : 資本金 715,575,000 円(資本準備金:675,575,000 円)
- ・所在地 : 東京都品川区西五反田 7-22-17 TOC ビル 11 階
- ・事業内容 : IoT プラットフォーム事業
AI/IoT システム事業
デバイス/モジュール事業
ストック型サービス事業
- ・ホームページ : <https://mtesnn.jp/>
- ・プレスルーム : <http://prweb.jp/mtes/>

■ クイックロジック (NASDAQ に上場)

- ・社名 : QuickLogic Corporation
- ・代表者 : Brian C. Faith, President and CEO
- ・設立 : 1988年
- ・資本金 : US\$95 千ドル(資本準備金 US\$284,205 千ドル)(2018年9月末)
- ・所在地 : 1277 Orleans Drive Sunnyvale, CA 94089 U.S.A.
- ・事業内容 : 半導体ソリューション・プロバイダー
半導体ソリューションの開発・販売
- ホームページ : <https://www.quicklogic.com/>

■ 報道関係者お問い合わせ先

mtes Neural Networks 株式会社 広報事務局【PR エージェント】株式会社 AGENCY ONE
TEL : 080-3708-4500(大久保) メール: press@agency1.co.jp